2024年度 シラバス作成要領

来年度開講予定の授業について、内容と計画を**学内のポータルサイトに掲載**します。 つきましては、先生のご担当科目について、次の要領で作成をお願いします。

≪作成方法≫

「教員ポータルサイト」から入力

全ての項目について入力をお願いします

【見本】

授業内容の部分

		SNS		10000000000000000000000000000000000000	I AND A AND	
ice:	COME SHORE		1	テーマ(2 行まて)	学習内容(2 行まて)	
201 × 355	6.		1	免疫系の構成要素 14	免疫系の概念:自然免疫と獲得免疫 免疫担当細胞、リンパ組織	50
	140		-	(+ MA #		-
ND6 8.84			2	B 18	■115元後に関ラす Q48回、目15元後における保険年記録・1 C K	49
RES.	AD Ert					
			3	獲得免疫:抗原の補足と 提示 9	確認試験!(免疫担当細胞・リンパ組織の種類と機能、自然免疫) 抗原提示細胞、MHC分子、抗原タンパク質のプロセシング	21.
		BROLINE & PROLINE		単価品の・住所の時期		
	5540	ots	4	12	BUERD, BCR, 10,74 TEERD, FCR	58
1.64.0	5470	1875	5	護得免疫:細胞性免疫	□ 「「細胞の活性化に必要な分子糖(は受容体・TCR複合体・共転給分子・接着分子) 「細胞のエフェクター機構	27
1.65 () 1.66 () 2.67 ()	анстикулартын антаралартын алтан алтан алтан анстикулык алтан алтан алтан астикулык алтан алтан алтан а	athlight Mc Door Phillip Link. An Bhitte Phillip Link.	6	携得免疫:液性免疫 13	補助試験2(細胞性免疫) 日細胞活性化、丁細胞との相互作用、抗体の機能	44
3-60 (8 3-70 (8 3-71 (8	14日1月前にコンスを見ていた。1973年1月、1973年1月1日日日には1973年1月 1日2月1日日日日に、日本市内の1973年1日に、日本市内の1973年1日に、日本市内の1 1日2月4日日1月1日(1973年1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	с	7	養得免疫:波性免疫 13	編体成分、編体活性化構築	66
+ 72 (8 + 72 (8 + 74 (8	REFERENCES THE TRANSPORT OF THE SECOND STREET, S	2年-3423歳方を作う。 25年-3423歳方を作う。 23月15歳後後月第3年44月2月2日年。	8	離動免疫と受動免疫、免 疫育容	能勃免疫之受動免疫. 免疫胃	64
	MRAME (7 Get)		9	免疫学的検索が有効な疾 魚1 9.5	福辺試験3(液性免疫) 病染症と免疫学的特素一道施	54
8 # 123		ユ目前現在 国気米 (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	10	免疫学的検索が有効な疾 息1 9.5	歴染症と免疫学的快速~ウイルス	63
492 40,40	んたわられ の違いでき しか 住在を住たし このものなり達在する。 人名 に完成 既成 といわ 時後、 各種で「たけ たくど 支援でもみられる してある。 くのいう 古体的 発表 既成につい さかの表示についる 奈平的 装者 の素表につ	「表気ガラニるの友」 - 一次 - 東京点」 MEGIC MEGIS をの後載世行ります。	11	免疫学的検索が有効な疾 &2 9.5	<i>题</i> 染症と免疫学的検索一 其菌 ・寄生虫	61
			12	免疫学的検索が有効な疾 患3 9.5	腫瘍免疫と免疫学的検査 アレルギーと免疫学的検査	55
	Massing (7 Het)	72	13	免疫学的検查が有効な疾 ●4 9.5	自己免疫疾患と免疫学的検索	65
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	になる後期実現、「存在を説明できる。 後における大手は、と力成長にを説明でき 後における大手は、と力成長にを説明でき 村村で見たい。	学校フート 1441 241 年10 日期事初子師の内部を起 「春和半路」四分11:20日、秋月前期を近れ、秋春計算 の学習可容明に明して聞いたりにて開業な説明をフー トに書く。	14	免疫学的検索が有効な疾 息5 9.5	免疫不全と免疫学的特査 免疫学的特査が自効な疾急 まとの	51
	AND BOOM (S IFAT)	ST GER	15	まとの 19	福辺試験4(免疫学的検査が有効な疾患) 国家試験問題	53
	63N 1小子ス 10N、ALION、学校ノー コティブラーニーフ ルーブリッカで許有し	都奈林条内奈のイテレートを終年内かってトレートを被手内かってトレート			- 推定する(確定論は構築が出来なくなりますのでご注意(ださい)	

<u>入力期限 2月13日(火) 23時59分</u>

授業計画の部分

【入力方法】

1 科目の情報 学科・授業科目の区分・ID 番号・科目名・授業方法・単位数・選択区分・開講年次・ 開講学期 → 既に入力済(変更不可) ※間違いがありましたらお知らせください。 彩月の情報 科目名 免疫学 担当者氏名 学科・専攻・コース 学年·学期 1年·後期 開設年度 2(2020 年度 臨床检查·臨床检查 授業方法 講義 必修·這択 必修 単位 1 単位 2 ディプロマポリシーに基づいて重 点的に身につける能力 表示例 最初の記号が A11 またはA12 1-1/2.011M または A13 の該当する項目を選 F-/701805-• 64 (10回2)排除()加水油汽的停止水油水积增长,用作分积补排除4 55.06 小油水料平的常能加速水和上分1.06 (10-6 択し、ドロップダウンリスト(赤枠の ▼)で、◎か○を選択する。 最大5項目まで選択が可能 ・ 選択した項目のみシラバスに自動的 に表示される。 **③授業の概要**(196 文字以内) 授業の目的の説明を入れる。 ・<u>この授業を設けている</u>「理由」を学生 入力例 が理解できる内容にする。 授業の概要(7行まで) 「~が理解できるようになるために、 ~について学ぶ」というような表現に すると目的を理解しやすい。 自然界において、自己と非自己の識別は厳密におこなわれ、そ 日本新にあいて、日ビンFFELの観が風歌品にあたなわれ、そ れぞれの種の遺伝的な特性が維持されている。非自己のものを 排除するしくみは免疫反応といわれ、感染防御、移植片拒絶反 応など身近でもみられる生体の反応である。このような生体内 免疫反応について学び、種々の疾患における免疫学的検査の意 義について理解する。 「学生便覧」に記載されている「カリ」 キュラムポリシー」と関連させた内容 にする。 ・内容は、簡潔にまとめる。 学生にわかりやすい表現にする。 実務家教員の場合は、授業内容が実務 経験に基づく内容になっていること。





★<u>実験、実習、</u>及び<u>講義中のアクティブラーニング</u>は、できるだけ、 「ルーブリック評価」を取り入れて</u>ください。



(ルーブリック評価)10%

記載例2

中間試験 30%、期末試験 60%、<u>平常点</u> (小テスト・発表など) 10%

記載例3

レポート 30%、期末試験 50%、および <u>平常点</u>(実習態度、毎回の作品提出状況 等) 20%の割合で総合評価する。 上記4項目のうち、いずれかが基準に満 たない場合、単位は認定されない。

非常勤用

・評価について学生への

《フィードバックの方法》を記載する。

記載例1

期末試験後に解説を行う。(試験 60 分・ 解説 30 分)

記載例3

レポート(提出物)について講評の時間 を設ける。

※注1

期末のペーパーテストだけで評価を行うのではなく、ペーパーテストに加えて、質問・発言内 容・受講態度・レポートなどを<u>組み合わせた評価方法</u>が必要となります。

また、「**③授業の到達目標**」に対する 達成度も成績評価の重要な項目となりますので、段階的 に到達度を測り、<u>毎回の講義の積算</u>が成績評価に反映されるような方法を設定してください。

これには、複数回の確認テスト(小テスト)を行うことが有効な方策の1つとされています。

 ⑥テキスト(84 文字以内) ・授業で使用し、学生に<u>必ず購入させる</u> ものを記入する。 著者名「テキスト名」(出版社名) の<u>順番と様式</u>で記入する。 ・資料等を配布する場合は、その旨を 記入する。 	テキスト (3 行まで) 31 窪田哲朗他 臨床検査学講座「免疫検査学」医歯薬出版 配布資料:授業内容と事後学修のための問題を記載している。
 ⑦参考図書(168 文字以内) ・参考として紹介するもので、購入させないものを記入する。 ・授業では直接使用しないが、持っていると参考になるものを記入する。 著者名「テキスト名」(出版社名) の順番と様式で記入する。 	入力例 <u>参考図書 (6 行まで)</u> 132.5 「病気が見える③免疫・脳原病・感染症」MEDIC MEDIA その他適宜紹介します。
の <u>順番と様式</u> で記入する。	

記載例2

小テスト : 試験後に解説(10 分) 期末試験 : 試験(60 分)後に解説(30 分)



<mark>非常勤用</mark>

★アクティブラーニング で授業を行う場合は、¹⁰授業計画の学習内容の欄に記入する。

10授業計画	2007年
テーマ (久同 9 行 ¥ 11 文字以内)	通 先供系の様式要素 今年の様式要素 免債系の様式素、免債指当場的: 学業時期(2行家で) 1 免債系の様式要素 免債系の様式素、免債指当場的: リンパロ(ア、B、W)、動物は、単純・マクロファージ、単甘請的、即当場的 30
	2 免疫系の構成要素 中枢リンパ道御:実信リンパ道御: 会都:時時:雑誌,リンパ管とリンパ游: MALT 41
学習内容(各回2行×39文字以内)	3 自然免疫 自然免疫における点面体認識の特徴。自然免疫の様成要素と機能: パターン認識、Toll-like recentors, アボトーシス 24.5
	4
<mark>「<u> </u></mark>	5 価値免疫における拡度 10個胞の広気辺識、広体の確認、広体の確認と機能、工細胞の広気辺識: 支援体発展における拡度 10個胞の広気辺識、広体の確認、広体の確認と機能、丁細胞の広気辺識: 支援体発展に強め可変増増低子の再構成、アイソタイプ、アロタイプ、イティオタイ 9
	5 5 5 5 10.5
	7 抗体の産生機構と役割 12 14篇句と「細胞の相互作用、抗体産生、抗体の機能: リンパ激励、細胞を下細胞の相互作用、抗体産生、抗体の機能: リンパ激励、細胞を変都感化子の再構成、クラススイッチ 29.5
	8 編体系の役割 (編体系の3つの経路、各経路の活性化: 別経路、レクチン経路、古典経路、アナフィラトキシン,調節回子 30.5
	9 まとめ1 18.5 到達目標のなゆ AL:第1回~第6回までの内容をプレゼンテーションする。 44
	10 総数免疫と受数免疫。 25.5 10 自己宽容 フクデン, 抗毒素, 免疫グロブリン製制, 母児免疫, positive/negative 25.5
	11 発展学的特定が有効な 10 超感感染症、ウイルス感染症: エンドトキシン、異型師及、異好反体。血球素会症候群 39
ーマ・字省内容	12 発焼学的特変が有効な 15 発焼学的特変が有効な 10 ウイルス歴史成,青葉感染成,青生感染度: ウイルス世界後,インフルエンザ w・w、オセルタミフル、βー0 グルカン 24.5
	13 発焼学的快変が有効な 種構性疾患,アレルギー: 36 疾患 10 種構性疾患,アレルギー: 種様マーカー,Mタンパウ,I~W型アレルギー 44
「労羽内索」は「東部労族」」のよいと	発展学的検査が有効な 疾患 百己免疫疾患,免疫不全症: 這副特美的/全身性自己免疫疾患,6週期・7週期・減去型・金週期の除害,補件 26
「子宮内谷」は、「争則子修」してりいよ	18.5 18.5 18.5 18.5
F D I (回趣辨伏空子百)、 反転按耒、 ディスカッション・ディーベート、 グループワーク、プレゼンテーション、 実習・フィールドワーク など	 ・ クルーフ 加に味趣につい (ディスガッンンしてまとめる。 ・ 研究発表会は、パワーポイントを用いてレゼンテーションする。
 ★ ICTを活用した情報分析等の要素 含む授業とは『授業全体を通じてⅠT 技術を活用する授業内容であること』 ⅠT技術を有効活用して、情報を伝達・ 交換することに着眼点を置いている。 IT技術を学習する授業がベースにな っている。 	 例 ・Webでバラバラの情報を集めて○○サトを作る。 ・廿日市市の産業情報や観光地情報を収集し、山女視点のサイトを立ち上げHPにップする。





【登録(仮)方法】

	思り	5.0	アレルナーと免疫学的快進	00
13	免疫学的検査が有効な疾 患4	9.5	自己免疫疾患と免疫学的検査	65
14	免疫学的検査が有効な疾 患5	9.5	免疫不全と免疫学的検査 免疫学的検査が有効な疾患 まとめ	51
15	まとめ	19	確認試験4(免疫学的検査が有効な疾患) 国家試験問題	53.5

仮登録…入力後 A をクリック(訂正・修正の必要があるため)

※ この時点では「確定」しないでください

チェック後、修正をお願いすることがあります。確定の時期は後日お知らせします。

※ご注意! 1文字も入ってない枠があると、登録できません。

【完成見本】

《車門教育科目 車	明其礎》				
11日夕					
		224 July 200	o .)•1/07		
授耒方法	語義			開講年次・開講期	「中・彼明
ディブロマポリミ 重点的に身につい	ンーに基づいて ける能力	 ○ 100 (Maac 24) → (Maac 24) ○ 3-70 (態度と志向性)グル ○ 4-72 (総合的な学習経験と 	ーブ学習の場で自分の 2 創造的思考力)習得し	役割を認識し、チームで協力して た知識を総合的に活用したプレも	い生ませた時のという。 「結果を導くことができる。 ジンテーション能力をもつ。
(後年の日本)			1 -3-4-4-1 3		
10未の報告/ 自然男において 自		こおこたわわ 個々の遺	空田折朗研	「 随 <u>住</u> 检查觉講应「鱼店检查」	学」 医齿液虫病
伝的な特性が維持さ 構とよび、感染防御	にしている。異物から体を行いている。異物から体を行いている。異物から体を行いている。	そるしくみを生体防御機 免疫システムがある。こ	PF配布資料pd	f:授業内容と事後学修のた	₽」と圖来山⋈ ∃めの問題を記載している。
の免疫システムにつ 翻っ20-2-2-2	いて学び、種々の免疫性的	実患の病態と検査法の理	(参考図書)	•	
 (投業の到達目標 ①自然免疫による処 ②自然免疫から獲得) 染防御機構を説明できる。 免疫への移行を説明できる		その他適宜紹	る⑥免疫・膠原病・感染症 介します。	J MEDIC MEDIA
③獲得免疫における	免疫応答・免疫反応を説明	月できる。	《授業時間外	「学修】	
④免疫学的検査が有けて説明できる。 学修ノート作成では	「効な疾患について、免疫」 と、語句・項目ごとのラベル	で答・免疫反応に関連付 レワークを推奨します。	授業は速隔(備し,学修内 事前学修(20 を確認してお 事後学修(8)	ZoomとPF)で実施します。 容を全て記すこと。 分〉:授業計画の学習内容 く。 〜〜〜・教科書と配在答判を	専用の大学ノート(A4)を準 欄に示した語句について意味 詰み 授業内穴を復翌する
(成績評価の方法 の平学点 50% (学)) 修フント 2006 - 冬休み運動	10% マカキノゴキッ	問題を解いて	理解したか確認する。	2007, 1X #178 C 12 E 7 - 20
ニング10%) ②試験	150%(授業1~8回の試験)	: 30%、授業10~15回の	《備考》		
試験20%) 《試験のサイードバ 試験終了後に解説す	ヾック方法》 ⁺る。試験60分・解説30分		対面授業をす います。遠隔	る場合は定められた感染予 授業により教育の質が向上	防対策を講じた上で授業を行 するよう努力します。
(授業計画)				****	
週	- デーマ 	6.成系の概念 6.成功	地细胞 肝地口1、	字省内谷 パ組建 まおロシパ細建	
1	光度示叨構成安米	リンパ球、顆粒球、抗	国和加密,中位クレ に原提示細胞,骨髄	ハ組織,未有サンハ組織 i、胸腺,リンパ管とリンパ	
2	自然免疫	自然免疫における病原 バターン認識, Toll-1	〔体認識の特徴,自 like receptors,7	然免疫の構成要素と機能 アポトーシス	
3	獲得免疫	抗原提示:APCによる MHCクラスI分子,MHC	抗原の取り込み,M CクラスⅡ分子,外	HC分子,抗原のプロセッシ 来性抗原,内在性抗原	ング
4	獲得免疫	抗原の認識:B細胞の 再構成,アイソタイフ	抗原認識,抗体の利 í,アロタイプ,イ	重類,抗体の構造と機能, 1 ディオタイプ	`細胞の抗原認識、遺伝子の
5	獲得免疫	T細胞の活性化機構と行 TCR複合体,共受容体。	役割:T細胞の活性 , 共刺激分子, エ	化に必要な分子群 フェクター機構	
6	獲得免疫	抗体の産生機構と役害 リンパ濾胞,H鎖定常	! B細胞とT細胞の 部遺伝子の再構成,	相互作用,抗体産生,抗体 クラススイッヂ	の機能

5	獲得免疫	T細胞の活性化機構と役割:T細胞の活性化に必要な分子群 TCR複合体,共受容体,共刺激分子,エフェクター機構
6	獲得免疫	抗体の産生機構と役割:B細胞とT細胞の相互作用,抗体産生,抗体の機能 リンパ源胞,H鎖定常部遺伝子の再構成,クラススイッチ
7	獲得免疫	補体系の役割:補体系の8つの経路,各経路の活性化 別経路,レクチン経路,古典経路,アナフィラトキシン,補体調節因子
8	獲得免疫	能動免疫・受動免疫,自己寛容の成立 ワクチン,免疫グロブリン製剤,毋児免疫,positive selection,negative selection
9	自然免疫と獲得免疫のまとめ	中間試験(対面、感染予防対策上、教室や授業時間帯を変更する可能性がある) 講義1~8回の試験60分,解説80分,学修ノート提出
10	免疫学的検査が有効な疾患	細菌感染症,真菌感染症,寄生虫感染症に対する免疫反応 エンドトキシン,β-Dグルカン,アレルギー グループワーク(速隔)
11	免疫学的検査が有効な疾患	ウイルス感染症に対する免疫反応 ウイルス性肝炎,インフルエンザ, HIV感染症 グループワーク(速隔)
12	免疫学的検査が有効な疾患	ウイルス感染症に対する免疫反応:インフルエンザ、HIV感染症、腫瘍マーカー、Mタンパク、 I ~Ⅳ型アレルギー グループワーク(遠隔)
13	免疫学的検査が有効な疾患	腫瘍性疾患に対する免疫反応,アレルギーでみられる免疫反応 腫瘍マーカー,Mタンパク, I 〜IV型アレルギー グループワーク(速隔)
14	免疫学的検査が有効な疾患	自己免疫疾患:自己寛容の破綻 免疫不全症:先天性・後天性,体液性・細胞性免疫 グループワーク(速隔)
15	免疫学的検査が有効な疾患	グループワークでまとめた内容をプレゼンテーション(遠隔)する。ルーブリック評価(学生, 教員)

【全内容を別のシラバスに複写する方法】

I. 来年度用に作成したシラバスを他のシラバスに複写

既に入力済みの来年度のご自身のシラバスを編集中の他のシラバスに、<u>丸ごと</u> <u>コピー</u>できます。(同じ科目を複数入力する時に便利です。) 注意;コピーする科目を間違えないようにしてください。

※下の赤枠の「シラバスの複写」をクリックする

教職員ポータル	レサイト			教」	. 🖁 🐽 🐽 to
* -4	ポートフォリオ 🚦 学:	主情報 🍃 シラバス	🗶 授業信報 🥵 SNS 🔮	● お知らせ 🚺 スケジュール	◎ 設定
トップ う	ろパス検索 シラパス	267 C			
シラバス登録 > 編集					
			料目の情報		
科目名	免疫学				
担当者氏名		<i>v</i>	- 01	151	
開設年度	2024 年度	学科・専攻・コース	臨床检查·臨床检查	学年·学期	1年·後期
授業方法	調義	必修·選択	必修	単位	1 単位
				🛢 55	バスの御写 📑 シラバスの印刷
			シラバスの情報		

Ⅱ. 前年度以前に作成したシラバスを複写する

<u>ご自身が入力された</u>前年度のシラバスの内容を、編集中の他のシラバスに<u>丸ごと</u> <u>コピー</u>できます。(内容が前年度とあまり変わらない場合に便利です。) 注意;コピーする科目を間違えないようにしてください。

1.「シラバス」→「シラバス検索」、該当箇所に<u>**チェック**</u>または<u>文字</u>を入力し 「検索」をクリックする。

教職員ポータル			t ene			 でログイン中
NJ 5	うバス検索 シラバス登録	シラハス	SNS .	5715 31 X7:	DI-IV W RRE	
シラバス検索						
		シラバスの	表示条件			
1 開設年度	☑ 2024 年度 ☑ 2023 年度	□ 2021 年度 □ 2020 年度				
2 開設学期	■前期 🗹 後期 🗐 通年					
③学科·専攻	 人間生活学科 食物栄養学科(栄養管理) 食物栄養学科(アート*ヒ*シ*ネス) 人間(医情) 食物(栄調) 専攻(診療) 	 □臨床検査学科(臨床検査 □食物栄養学科(米表調理 □人間生活学科(5イフテザー □人間(オフィス) □食物(フード) 	 ○ 人間生活学 ○ 人間生活学 ○ 人間(医療) ○ 食物(栄管) ☑ 臨床(臨床) 	科(人間関係) 科(医療事務)	 食物栄養学科 臨床検査学科 人間(人間) 人間(心理) 食物(食品) 	
4 開設学年	☑1年 □2年 □3年					
5 担当教員 (部分一致)	••	6 授業科目名 (部分一致)	▲▲学		1	-
					◎。検索	9 かりア

	Ś	_		
項	\mathcal{O}	(1)	開設年度	2024 年度・2023 年度ともに☑を入れる
Î	甲 か	2	開設学期	該当学期に☑を入れる
を選	ŝ	3	学科·専攻	該当する学科コース略名(短い方)に☑を入れる
k	2	4	開設学年	該当学年に☑を入れる
で検	2	5	担当教員	<u>苗字のみ</u> か <u>名前のみ</u> を入力する
索	霍	6	授業科目名	対象科目名を入力する
する				
6	\mathcal{O}			

「検索条件」を全て入力すると検索できません

※ 条件を 少なく設定するほど 検索しやすくなります。



2. 表示された前年度のシラバスの欄の「複写」をクリックする。

小山	-4 🔊	-トフォリオ 💈 学生情報	シラバス	🍖 授業情報	💧 S N	15 🔵 お知	9 らせ 31 スケジュール		
hy:	ナシラ	バス検索シラバス登録							
ラバ	ス検索								
				シラバスの	表示条件				
開	設年度	☑ 2023 年度 ☑ 2022 年度 □	20121 年	□ 2020 年度					
Ħ	設学期	□前期 ☑後期 □通年							
学科・専攻 ・食物栄養学科(栄養管理) ・人間生活学科(医療事務) ・食物栄養学科(大振管理) ・人間生活学科(医療事務) ・食物栄養学科(学科) 食物栄養学科(学科) 会物栄養学科(学科) 会物栄養学科(学科) 会物栄養学科(学科) 会物栄養学科(学科) 会物栄養学科(学科) 会物栄養学科(学科) 会物栄養学科(学科) 会の栄養学科(学科) 会の栄養学科(学科) 会の栄養学科(学科) 会の栄養学科(学科) 会の栄養学科(学科) 会の学科(学科) 会の(会会)						□ 栄養調理) □ □ □ ○ ○	 → 人間生活学科(人間関係) □ 臨床検査学科 □ 人間(人間) □ 食物(栄潤) ✓ 臨床(臨床) 		
Ħ	11設学年	☑1年 □2年 □3年							
<u>担</u> (音	2 当教員 ⁽³ 分一致)	••	1	受業科目名 (部分一致)	▲▲学				
								🍳 検索	ジ クリア
						👌 全て選択	🔒 全て解除	● 淄	択したシラバスを印刷
		1		シラバスの	検索結果				
	年度	科目名		学科・専攻・コース	学年	学期	担当者氏名	編集状態	操作
	2024 年度	▲▲学		臨床検査·臨床検 査	1年	後期	•• ••	未入力	📔 新規
	2023 年度	▲▲学		臨床検査・臨床検 査	1年	後期		確定	↓ 閲覧 ● 複写

3. 来年度担当科目の一覧が表示されるので、対象科目の「複写」をクリックする。

教職員ポータルサイト				教員 🤷 👄 🖷	 でログイン中
🎐 ホーム 🏼 ボートフォリオ 🏅 学生情報 🇊 シラパ	(ス 🍖 授業情報 🤞	SNS	🔵 お知らせ	31 スケジュール 😨 設定	
トップシラバス検索シラバス登録					
	学の複写先を選択しま	ġ	9 =+r>tul		
編集中のシラバス一覧					
科目名	学科・専攻・コース	学年	学期	担当者氏名	操作
未入力のシラバス一覧					
科目名	学科・専攻・コース	学年	学期	担当者氏名	操作
▲▲学	臨床検査·臨床検査	1年	後期	•• ••	📭 複写
0000 I	臨床検査	2年	後期	•• ••	■ 複写
©©©©©演習	臨床検査·臨床検査	3年	後期	•• ••	- 複写

4. 複写された内容を確認・修正後、登録する。

4	獲得免疫:抗原の捕捉と 提示 9	抗原提示細胞、MHC,抗原のプロセッシング	57.5				
5	獲得免疫:抗原の認識 12	TCR, BCR	71				
6	獲得免疫:細胞性免疫	「おきをして、ないない」であるという。	75				
7	獲得免疫:液性免疫 13	日細胞、免疫グロブリン	67				
8	獲得免疫:液性免疫 13	補体成分、補体活性化経路	66				
9	能動免疫と受動免疫、免 疫寛容	能動免疫と受動免疫、免疫寛容の成立	61				
10	まとめ:自然免疫と獲得 免疫	中間試験:自然免疫と獲得免疫	64				
11	免疫学的検査が有効な疾患1	感染症と免疫学的検査	68				
12	免疫学的検査が有効な疾患2	腫瘍免疫と免疫学的検査	67				
13	免疫学的検査が有効な疾 患3 9.5	アレルギーと免疫学的検査	66				
14	免疫学的検査が有効な疾患4	自己免疫疾患と免疫学的検査	65				
15	免疫学的検査が有効な疾患5	免疫不全と免疫学的検査、まとめ	63				
	□ 確定する(確定後は編集が出来なくなりますのでご注意ください) ✓ 登録 り リセット						
F	チェックしない!						

※ この時点では「確定」しないでください

チェック、修正が済んでから「確定」の時期をお知らせします。

【科目検索のコツ】

探している科目が検索できない場合は、検索条件を 2つ程度に 減らすと検索しやす くなります。